

博士課程教育リーディングプログラム現地視察報告書(平成27年度)

博士課程教育リーディングプログラム委員会

機関名	東京工業大学	整理番号	B02
プログラム名称	環境エネルギー協創教育院		
プログラム責任者	岸本 喜久雄	プログラム コーディネーター	波多野 睦子
<p>1. 進捗状況概要</p> <ul style="list-style-type: none"> • プログラムの趣旨が学生・教員の間に着実に浸透しており、確固としたプログラムとして学内に定着してきたことは大いに評価できる。それは学生が自身の教育・研究に対して前向きにチャレンジや実践を行っていることに、成果として表れている。 • 当初、学生への負担が大きいとみられていたインターンシップや研究室ローテーションについても、大学院への進学時から本プログラムの内容を十分に周知するなどして学生の意識を変えることにより良く対応がなされており、学生にとって良い経験になっている。色々な経験をすることで学生が成長している印象を受けた。 • 支援期間終了後について、本プログラムが、東京工業大学のキャリア教育組織である「イノベーション人材養成機構」に新設予定の「トップリーダー教育院」の中に組み込まれるよう工夫がなされており、本プログラムの全学への展開と事業の継続に向けた取組として評価できる。 • 博士後期課程に進学する学生が就職時に抱える問題をいかに克服するかが博士課程教育リーディングプログラムの当初の問題提起であったが、本プログラムの理念に従い、学生のキャリアパス形成についてもよく対応がされている。本プログラムに所属する学生の将来に対するビジョンが明確になってきている。 <p>2. 意見（改善を要する点、実施した助言等）</p> <ul style="list-style-type: none"> • 修了者を既に輩出しているところであるが、本プログラムの教育のバージョンアップにつながるよう、修了生のフォローアップに努めて頂きたい。 • 本プログラムの支援期間終了後は「トップリーダー教育院」の枠組の中で本プログラムの教育内容を継続していくということであるが、学内に複数あるリーディングプログラムと連携しながら、この「トップリーダー教育院」の中身を点検し、本プログラムがより発展・充実したものとなるようにして頂きたい。 			